

鳥取 YEG 通信



発行：平成30年6月15日
鳥取商工会議所青年部
総務広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

6

June 2018

■平成30年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 杉内 勝成
有限会社 杉内

6月は英語では「June」(ジューン)と言いますが、語源は、ローマ神話のユピテルの妻ジュノー(結婚出産の神)から名づけられたものと言われています。

我々青年部も各委員会による新たな事業が生まれ、その実現に向け日々活動をしております。

さて、今や中心市街地の風物詩となり、ゴールデンウィーク中袋川で人々の目を惹きつけている「袋川をはぐくむ会」企画の「鯉のぼり掲揚事業」その撤去作業が5月6日に行われ、20名を超えるメンバーで参加してまいりました。

毎年恒例になった撤去作業に参加すると、ゴールデンウィークも終わリだなど少し寂しくなると同時に、ふるさと鳥取のために我々青年部ができることを明日からも頑張ろうという気持ちにさせてくれます。

5月例会は、平成28年度から例会開始前に実施している「異業種・会員情報交換ひろば」の拡大版をビジネス創造委員会に運営していただきました。会場で商品のPRと販売を行うことで、新たな発見や交流が生まれることを改めて実感し、我々が日々行っている

活動を更に、深耕することで、会員企業の更なる発展と地域の活性化につながると思われました。

例会では会員交流委員会の企画により、本年度の事業計画の一つである、各部会別の会員交流会を開催しました。この事業は、各委員会活動を超越、部会・同業種の間で交流を深めていただくことを目的としております。

中国の四字熟語で「呉越同舟」という言葉があります。「孫子」に書かれたもので、仲の悪い国同士でも、小さな船に乗り合わせた時は協力し合うものだからです。そこから転じてライバル同士が協力し合うという意味があります。

私も含め多くのメンバーが鳥取市を中心に事業を行っておりますので、メンバー同士が競合することも少なくありませんが、青年部活動を通じ、困難や利害のために協力できる体制作りができると思っています。まさに今回の例会はそのきっかけを作ることができたと思います。

また、各同好会も活発に活動しております。サッカー同好会はフットサルミニカップに参加、ゴルフ同好会は初心者講習会開催やOB合同ゴルフコンペの企画、アウトドア同好会は氷ノ山登山と富士山登山の企画など、楽しい企画が盛りだくさんです。

同好会活動を通じて会員間やOBの皆様との交流が生まれ、鳥取YEGが楽しく盛り上がる会になるよう考えております。各同好会とも、OBの皆様には入会と参加資格がありますので、ご興味のある方はお気軽にご連絡を頂きたいと思っております。

5月例会

日時 平成30年5月9日(水)
19:00～21:00
場所 鳥取商工会議所 大会議室

5月例会は、会員交流委員会が運営を担当し、会員交流事業を開催しました。

冒頭の杉内会長挨拶の後、今年度中国ブロック大会防府大会を主管される防府YEGのキャラバン隊が入場し、田中実行委員長、杉本会長、金子ブロック代表を中心に、8月31日から開催される大会の熱いPRが行われました。2015年鳥取大会に関わったメンバーを中心に終始温かい歓迎ムードの中、夏の再会を誓い合いました。

定例の委員会報告の後、メンバー内で実施された因幡千本桜フォトコンテスト授賞式が行われ、4名の優秀者が発表されました。定番の夜桜の写真から、桜の花にクローズアップした作品、家族写真とバラエティに富んだ作品群で、改めて鳥取YEGが育んできた千本桜の価値を再認識することができました。

6名の新入・交代会員が紹介され、その後会員交流事業に移りました。

今回の交流事業では、日頃あまり意識することのない、親会の所属部会内(同業種間)での交流を深めるため、所属部会単位でのチーム分けをし、チーム対抗で早押しクイズ(テレビ番組「クイズアタック25」のパロディ)を行いました。

普段なかなか経験できない、早押しボタンを使用してのクイズ対戦、また出題内容にも、YEGメンバー関連問題、業種問題と趣向を凝らしたことで、いつも以上に笑顔の絶えない事業となり、部会ごとのメンバーの結束も高まったと思います。

YEG活動の楽しい部分を再認識できた5月例会となりました。



会員交流ゲームの様子



クイズ形式で大盛り上がり

袋川鯉のぼり撤去作業

「袋川をはぐくむ会（粟嶋道和会長）」により続けられている袋川鯉のぼり掲揚事業は今年で10周年を迎え、鳥取市中心市街地を流れる袋川を彩り、その華麗に舞う鯉のぼりの姿は毎年多くの市民や観光客を魅了しています。

5月6日（日）ゴールデンウィークの最終日に鳥取青年会議所のメンバーと鯉のぼりの撤去作業を行いました。なかでも対岸に架け渡された鯉のぼりを花見橋まで手繰り寄せる作業は思ったより大変でしたが、多くの参加者の協力のもと、あっという間に作業は進み、予定時間より早く終了しました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

また今後は袋川の一斉除草や手作りいかだでの川下りなどさまざまなイベントが企画されています。袋川は鳥取市の歴史や文化を育んできた暮らしの源であり、そこから自然を楽しみ、学べる場でもあります。自然との共生が重視される今、水辺を活用したイベントや奉仕活動を通じて、自然環境を大切にすることを醸成していくことは、今後鳥取市が大きく発展していく上でもとても大切なことであると感ずることができました。みなさまも天気の良い日はぜひ袋川に足を運び、時間を過ごされてはいかがでしょうか。

鳥取まち興し委員会 副委員長 荒川 恵介



鯉のぼり撤去の様子



撤去作業に参加したメンバー

同好会活動報告

ゴルフ同好会

4月21日（土）総勢34名のメンバーでゴルフ同好会の決起大会を開催いたしました。当日は、年間のスケジュール発表、各メンバーからゴルフへの熱い思いや過去のベストスコア・本年度の目標スコアなどを発表して頂き、日頃委員会の異なるメンバー同士もゴルフというスポーツの話題を中心に、笑い声の絶えない時間を過ごすことができました。

本年度ゴルフ同好会はCGF(Circle of Golf fans)の愛称のもと精力的に活動してまいりたいと思います。活動も3年目を迎え、ホップ・ステップ・ハイジャンプの1年を過ごせたらと思いますので、宜しくお願い致します。

※新規会員絶賛募集中です。

ゴルフ同好会会長 森下 大輔



同好会会長挨拶

サッカー同好会

サッカー同好会は4月15日と22日にフットサルミニカップに参加しました。日曜日の夜ということで普段はサゼエさんを見てゆったり明日の仕事に備えてはやく寝ますが、サッカー同好会この大会がある日はそうはいきません。最近では、試合時間8分間を7試合、全力でプレーして翌日の筋肉痛を楽しめるほどになってきました。

素晴らしいプレーも随所に増えてきて、勝つ楽しさも覚え始めました。まだまだ体力不足が否めませんが、日頃の運動不足を少しでも解消できたらと思います。

サッカー同好会会長 井上 直樹



フットサルミニカップ参加メンバー

新入会員 交替会員



早島 岳大 君
(はやしま たけひろ)
事業所名 早島設備(有)
所属委員会 会員交流委員会



安川 幸男 君
(やすかわ ゆきお)
事業所名 (株)鳥取銀行
所属委員会 鳥取まち興し委員会



福原 寛之 君
(ふくはらひろゆき)
事業所名 (有)グリーンハウス
所属委員会 会員交流委員会



福山 博俊 君
(ふくやまひろとし)
事業所名 鳥取市役所
所属委員会 政策提言委員会



大谷 武彦 君
(おおたに たけひこ)
事業所名 鳥取県商工労働部 産業振興課
所属委員会 政策提言委員会



牧村 均 君
(まきむらひとし)
事業所名 三井住友海上火災保険(株)
所属委員会 ビジネス創造委員会